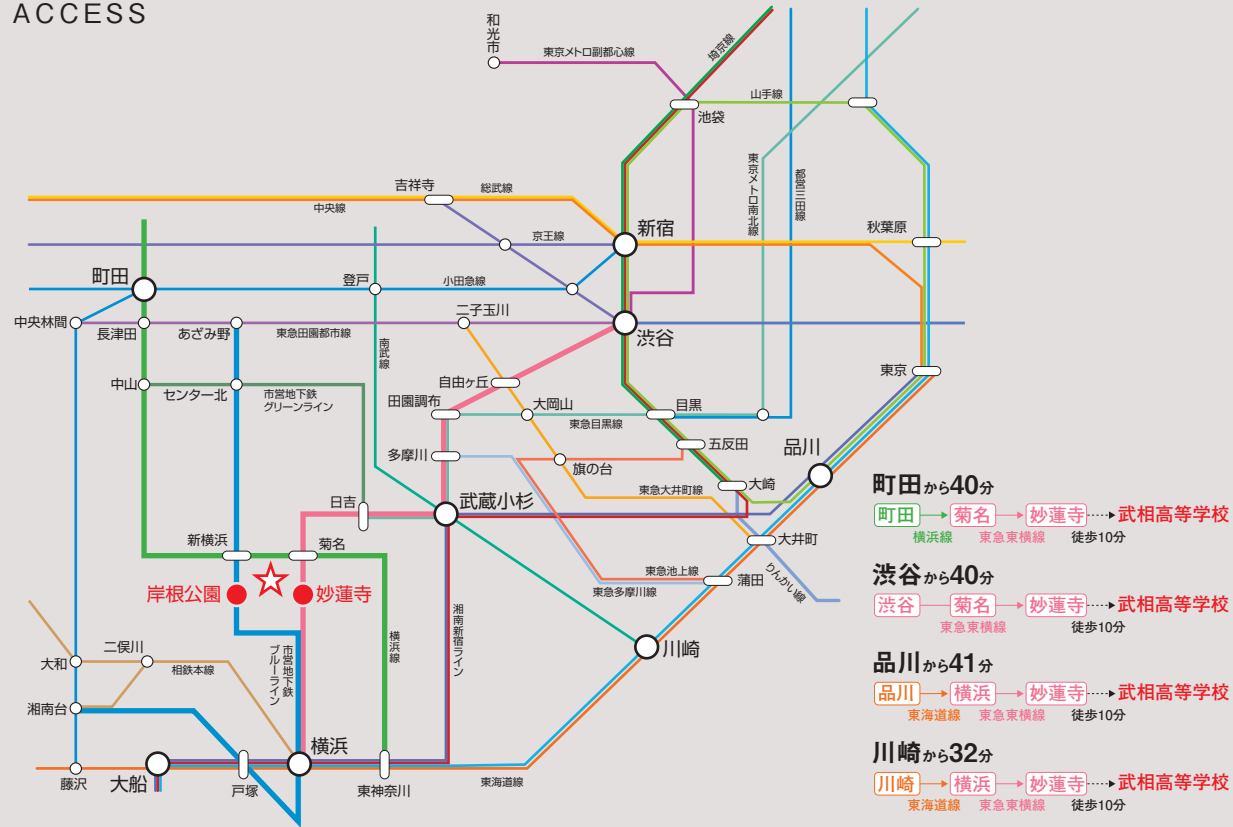


ACCESS



町田から40分
町田 → 菊名 → 妙蓮寺 → 武相高等学校
横浜線 東急東横線 徒歩10分

渋谷から40分
渋谷 → 菊名 → 妙蓮寺 → 武相高等学校
東急東横線 徒歩10分

品川から41分
品川 → 横浜 → 妙蓮寺 → 武相高等学校
東海道線 東急東横線 徒歩10分

川崎から32分
川崎 → 横浜 → 妙蓮寺 → 武相高等学校
東海道線 東急東横線 徒歩10分

大船から42分
大船 → 横浜 → 妙蓮寺 → 武相高等学校
東海道線 東急東横線 徒歩10分

あざみ野から29分
あざみ野 → 岸根公園 → 武相高等学校
市営地下鉄 徒歩10分

湘南台から59分
湘南台 → 岸根公園 → 武相高等学校
市営地下鉄 徒歩10分

戸塚から地下鉄1本!
戸塚 → 岸根公園 → 武相高等学校
市営地下鉄 徒歩10分

※時間は平日の朝8:10頃に本校に到着するまでの所要時間で、妙蓮寺駅および岸根公園駅からの徒歩時間も含まれます。
※電車の時間は2012年4月調べ。
時期や時間帯によって異なりますのでご注意ください。



東急東横線「妙蓮寺駅」下車 徒歩10分
横浜市営地下鉄「岸根公園駅」下車 徒歩10分
横浜市営バス(38系統 横浜駅西口⇔鶴見駅西口)「武相台」下車 徒歩2分
臨港バス(鶴01 菊名駅前経由鶴見駅西口)「菊名橋」下車 徒歩10分

本気になりたいキミたちへ

BUSO senior high school

武相高等学校

学校法人 武相学園
武相高等学校 〒222-0023 横浜市港北区仲手原2-34-1 tel.045-401-9042 fax.045-401-3746
E-mail●kyomu@buso.ac.jp

<http://www.buso.ac.jp> | 武相高等学校 | 検索

成功する人とならない人。その違いはどこにあるのでしょうか。
私たちはこう思います。
「目標に向かって全力になれる意志の強さ」「地道に積み重ねた努力の絶対量」
この二つがそろう人が、成功するのだらうと。

私たちは、まず目標を見つけたいと考えています。
本気になれる何かを探してほしいと考えています。
そのサポートに、武相は全力を尽くします。
そして、抱いた目標につながるステップを、
ともにクリアしていきましょう。

武相の教育は、武相生を本気にさせます。
武相の教育は、武相生の本気に応えます。

本気にさせる。

本気に応える。

spirit of BUSO

建学の精神

どうぎのこうよう
道義昂揚

物事の善し悪しをしっかりと判断できる、礼儀を身につけて積極的に行動できる人。思いやりのある人になってほしい。

個性伸張

勉強でもスポーツでも芸術でも、自分の得意なことや好きなことを大きく伸ばしてほしい。

実行徹底

一度決意したことを、強い精神力を持って、最後までやり抜いてほしい。

history of BUSO

設立と沿革

武相学園は昭和17年、石野瑛が教育者としての抱負「不可能を可能ならしめねばやまぬ青少年教育に対する熱愛の意気と情熱」を具現化するために、多数の労力的、経済的援助者の力を借りて横浜市港北区篠原町富士塚に創立されました。同年7月2日に開校式を挙げ、のちに同町仲手原にある2万余坪の萱野原(現武相台)に校地を定め、同18年、現在の地に移転しました。

校名の由来は武相(旧武蔵国・相模国)の恵まれた学園の環境と、見はるかす(一望できる)武相の山野をたたえてとったものです。現在卒業生は3万余名となり、実社会において各分野で有能な社会人として活躍しています。また、平成24年度には創立70周年を迎えます。



本気になりたいキミたちへ 武相の教育論

● Teacher's Interview



● Profile
【特進コース担当 主任】
鈴木 和男
担当科目は英語。約20年にわたり本校で教鞭をとっており、生徒たちからは兄貴のように慕われている。プライベートでは、子供嫌いなパパ。「自身時代の休日にはもっぱらドライブ三昧でしたが今は子どもと遊んでいます(笑)。



● Profile
【硬式野球部 監督】
秦元 孝雄
武相高校41期生。卒業後は三菱ふそう川崎野球部に所属。1996年のアジアカップでは、日本代表選手として活躍し、銀メダル獲得に貢献する。現役引退後は、三菱自動車川崎-三菱ふそう川崎コーチを務める。2009年より武相高校野球部の監督に就任。趣味も野球という根っからの野球人間。



● Profile
【進学指導 主任】
荒木 陽一郎
大学院卒業後、武相高校教諭に着任。約25年に渡り日本史を教える。やさしい語り口と温かな人柄で生徒からの信頼も厚い。趣味はジブリと読書。「本はジャンルを問わず何でも読みます。最近では三浦しをんの作品などをよく読んでいますね」。



● Profile
【情報科 主任】
宮越 章子
1993年より現職。ビジネス研究部の顧問も務める。武相高校の生徒たちと同世代の子ども二人を育てるお母さん。
【司書教諭】
高階 淳子
1992年より現職。図書部の顧問も務める。休日は子どもが参加しているボーイスカウトでボランティア活動にも携わる。

一人ひとりが内に秘めた「本気」の目標を、合格というカタチに導く。

特進コースでは、日東駒専からGMARCHクラスの大学進学を目指した指導を行っており、2年次までに基礎を徹底、3年次からは入試に直結する演習を中心としたカリキュラムとなっています。3年間同じクラスで過ごすせいか、クラスもよくまとまっており、生徒たちはお互いに切磋琢磨しながら日々の学習に取り組んでいます。サッカー部や野球部に所属し、ハードな練習と勉強を両立させている生徒が多いことも、文武両道を目指す本校の特進コースならではの長所でしょう。男同士ということもあり、生徒たちにはいつも本音でぶつかっていくのが、私の教育スタイル。進路の悩みに関してもざっくばらんに相談に乗りますが、時にはガツンと喝を入れることもありますね。

技術だけでなく、「精神力」も育むことが、伝統の野球部を進化させます。

野球部は、甲子園出場4回の実績を持つ神奈川県下でも有数のチーム。強豪校でありながら、130人の部員はほぼ全員が地元神奈川出身者です。私の指導は厳しいですよ。チームの決まりを守れない者に対しては練習に参加させないこともあります。自主性を養うため、「指示待ちではなく自ら考えて行動しろ」と事あるごとに話をします。そして目標は常に高く。甲子園出場よりもっと高い目標、つまり世界を目指して、選手たちは日々練習に打ち込んでいます。高校時代の3年間、本気で野球に向き合っていく経験は、必ず成長の糧になります。だからこそ私たち指導者も本気で生徒と向き合い、全力で成長をサポートしていきます。

イメージとのミスマッチを防ぐ、現実的な進路指導。

本校においては大学への進学を希望する生徒が8割を超えています。しかし、合格がゴールではなく、大学で何をどう学びたいのか、学びをどんな仕事に結び付けたいのかを認識したうえで進路を選択させることが、本校の進路指導の特長。1年次の早い段階で仕事の種類、やりがい、厳しさなどを伝え、自分の将来をイメージさせることから進路指導をスタートさせます。また、女性の社会進出も当たり前になりましたが、将来は一家の主としての役割を果たすといった責任感を養うことも、男子校ならではの教育です。生徒たちが自分の将来をしっかりと見据え、責任感ある大人として成長できるよう、自らの経験も交えながら指導していきます。

自主性を大切に、「知る」楽しさを伝え、知的好奇心を育みます。

情報の授業や図書館という空間は、社会に出てから役立つ知識やスキルを学ぶ場です。たとえば情報の授業では、パソコンの使い方を基礎から学ぶはもちろん、プレゼンテーション用のソフトを使用して、「的確な伝え方」も学びます。また、「読む」ことは物事を理解し、知識を広げるために一生必要とされるものです。明確な目標を掲げると、生徒たちはグンと伸びます。自ら行動し、目標を達成する喜びを高校時代に多く体験させ、将来に役立つ積極性を養うことが、私たちの仕事だと考えています。また、時には母親と同じ視点で生徒と向き合えることも女性教諭だからできることでしょう。男性教諭とは異なる距離感で、生徒たちを見守っていきます。



文武両道を目指して クラブ活動

● Club activities

□ クラブ一覧

学芸部門

- 吹奏楽部
- 美術部
- 考古学部
- 写真部
- 自然科学部
- プログラミング部
- 軽音楽部

- イラスト部
- 図書部
- ビジネス研究部
- 鉄道研究同好会
- 環境福祉同好会

体育部門

- 硬式野球部
- 軟式野球部
- サッカー部
- 卓球部
- バスケットボール部
- バレーボール部
- ソフトテニス部
- 弓道部
- スケート部
- フットサル部
- ラグビー部
- 柔道部
- 陸上競技部
- ボクシング部

- 剣道部
- 水泳部
- ゴルフ部
- バドミントン部
- オリエンテーリング部

□ 主な活動実績

硬式野球部	県大会ベスト4(過去4回、甲子園出場)	ビジネス研究部	日経ストックリーグ高校の部入選
ソフトテニス部	インターハイ出場 国体出場 関東大会出場	図書部	県高文連社会科研究発表大会2位
サッカー部	全国高校選手権大会出場	鉄道研究同好会	図書館を使った調べる学習コンクール佳作
弓道部	インターハイ出場 関東大会出場		有隣堂本店にて部で作成した書籍の取り扱いがあります
柔道部	関東大会出場		

学習指導について

高校の3年間は将来進むべき道を決定し、その実現を図るための力を蓄える大切な時期です。武相では、明確な目的意識に基づいて学力を積み重ねていけるよう、密度の濃いカリキュラムを用意しています。

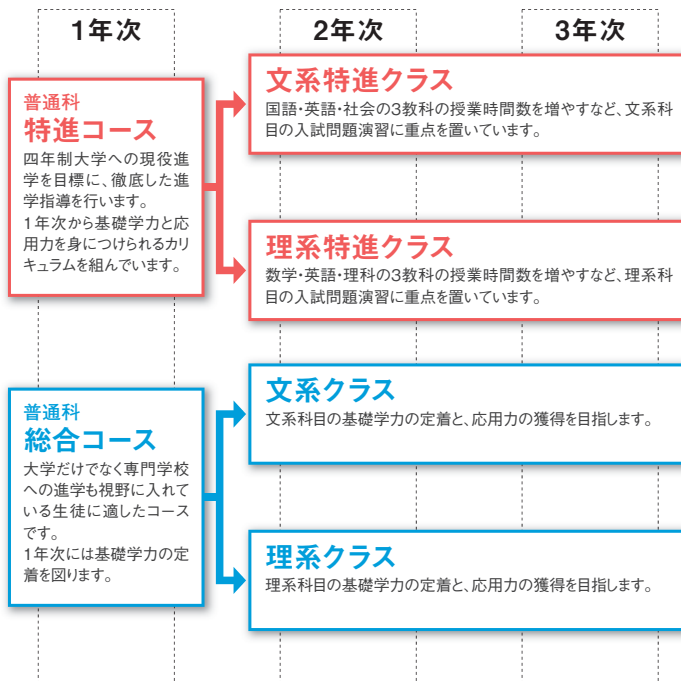


特進コースと総合コース

高校から入学した生徒は1年次から、一定の成績の条件を満たした生徒で編成される特進コース(四年制大学への現役進学希望者)と、総合コース(大学・専門学校などへの進学希望者)に分かれます。

特進コースでは、1年次に基礎学力と応用力を身につけるカリキュラムを組み、大学受験のベースづくりをしっかりと行います。また、週3回7限目に全員必修の補習も行っています。2年次からは文系・理系に分かれ、入試問題演習に重点を置いたカリキュラムで確実な合格力を身につけていきます。

総合コースでは幅広い進路に対応できるカリキュラムで構成されています。1年次に、基礎学力をじっくりと定着させ、2年次以降は文系・理系に分かれ、希望進路に特化したカリキュラムで応用力を養っていきます。



進学補習

大学進学を希望している全学年の生徒を対象に、放課後に補習講座を実施しています。特進コースの生徒は通常授業の6限目のあと、月・火・水曜日の7限目に全員が受講し、総合コースではプラスアルファを求める希望者が受講しています。講座はレベル別に4種類に分かれており、足りない力、伸ばしたい力を考えたうえで選択することができます。また、各学期末にも補習講座を実施しています。

ベーシック	基本レベルの講座。苦手科目・分野の克服を目指します。
アドバンスト	通常授業で取り上げる問題プラスアルファのレベルに挑戦します。
センター対策	センター試験での平均点突破を目標に、応用・実践問題を取り扱います。
私大対策	実際の入試問題をテキストとして使用しながら、応用・実戦力強化に努めます。

指名補習

国語・社会・数学・理科・英語の5教科で、成績が伸び悩んでいる生徒を対象とした指名補習を夏期休暇中の4日間で実施しています。授業のペースについていくためのきっかけづくり、基礎学力の向上につなげることが狙いです。



サタデーゼミ

毎月第2土曜日に開講している自由選択制の教養講座がサタデーゼミです。講師は本校の教員。例年、得意分野や趣味を活かした、教科の枠にとらわれないテーマを用意しています。講座は、スポーツ・音楽・レクリエーションといった実技系から、語学・自然科学・哲学など学問的なものまでバラエティ豊か。生徒は幅広いジャンルの中から、視野を広げていきます。大学受験を意識している生徒には、大学の研究室見学や作文・面接対策の講座も実施しています。やりたいことを見つけて、熱中し、得意なことを見つける武相ならではの講座です。

開講例(平成23年度)

- 【学習系】**
 - 数学とことんわかるまで
 - N検(ニュース時事能力検定)にチャレンジ!
 - 授業を2倍楽しくする方法
 - すぐできるラジオの製作
 - 数検に挑戦
- 【進路ガイダンス系】**
 - 親と子の大学入試研究会
 - 親子で行く大学オープンキャンパス
 - 大学の研究室を訪ねてみよう

【体験学習系】

- Let's 基
- 紙飛行機の製作と競技
- 春・高尾山に登ろう
- 秋・高尾山に登ろう
- 「数独」で頭スッキリ!
- 応援歌の山・大山に登ろう
- 三原色で今日からあなたもアーティスト!!
- KAITAI SHOW -魚の調理ABC-
- 地引き網を引こう
- 麺道場 -手打ちラーメンの世界-
- 切り絵教室

【鑑賞系】

- DVD「プラネットアース」を鑑賞しよう

小テストと学力テスト

定期試験以外にも、放課後を利用した小テストや、外部模試などを実施することで定期的に学力をチェック。個別フォローの資料として活用するとともに、自主的に学習する姿勢を身につけるきっかけにもしています。

英単語10分間テスト	高校1・2年生を対象に、毎週1回、放課後に実施している小テスト。英単語の定着を図ります。
漢字10分間テスト	高校1・2年生を対象に、毎週1回、放課後に実施している小テスト。漢字の定着を図ります。
学力テスト	4月と9月の年2回実施。学力の到達度を継続的に測定する外部業者による試験です。全国レベルでの現在の実力を測ります。
英単語コンテスト	3学期に実施している全校一斉テスト。英単語10分間テストで扱った問題全てが範囲となる100問程度の単語テストに取り組みます。成績上位者は学年別に表彰されます。

卒業後の進路について

武相の進路指導は、「社会に出てからも意欲的に取り組める夢を見つけよう」ことを基本としています。そのため1年次から、体系的な進路指導を実施し、将来を見据えた目標を設定できるように指導しています。



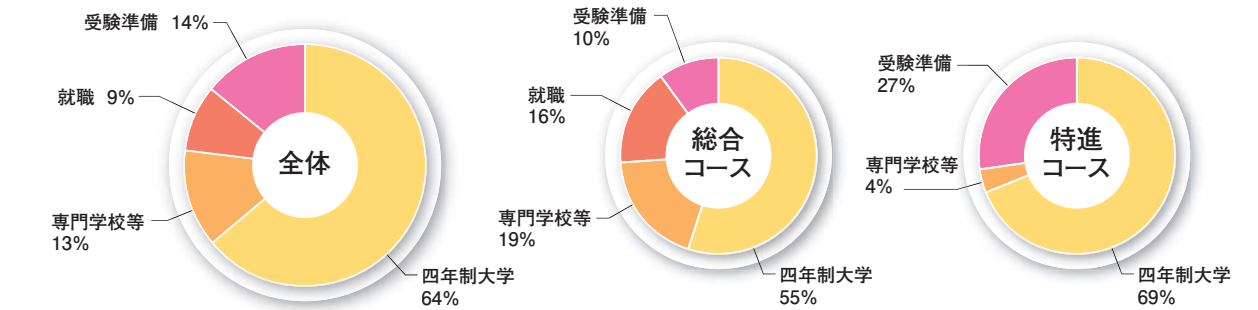
生徒一人ひとりの希望を叶えるために

その際に最も心がけていることは、生徒一人ひとりを大切にしたいということです。生徒それぞれの適性と希望、家庭の希望を尊重してきめ細かく対応しています。クラス担任が身近な進路相談の窓口となり、進学指導委員会や就職指導委員会などと連携して全力でサポートしていきます。

大学・入試研究に向けた情報収集に尽力

また昨今、大学入試ではセンター利用入試、全学部入試、AO・推薦入試など「受験方法の多様化」が著しく、そういった複雑な受験システムの理解も不可欠です。そのため本校の教員たちは、数多くの大学の説明会に参加して最新かつ確かな進学情報を集め、1年次から実施されるさまざまな進路ガイダンスに反映させています。

□ 平成24年3月卒業生の進路状況



1年次

職業に対する知識と理解を深める

進路適性検査、職業理解ガイダンスなどを実施。進路の目標を持って高校生活を送るように意識づけを行う。同時に2年次のクラス替えに向け、2学期までに自分は「文系」か「理系」かなどを考え、2年生になる前に決定する。

進路行事スケジュール

- 進路適性検査とその事前・事後指導 (6月~11月)
- オープンキャンパス参加 (8月・3月)
- 職業理解ガイダンス (2月)

職業理解ガイダンス(1年)

高1の2月の土曜日に3時間を使い、体験プログラムを通して職業観を育む「職業理解ガイダンス」を実施しています。1時間目は劇団員2人による進路ディスカッションで進路についての意識づけをします。後半の2時間は実際に職業を体験します。事前調査で生徒に人気の職種を40あまり、自動車修理や建築、コンピュータ、スポーツ関連や調理師などを選出。関連の専門学校や大学の先生を招いて、実際に頭を使い、身体を動かしながら仕事の内容を体験します。そして、それぞれの仕事に大変な部分とやり甲斐があることを知ってもらいます。この時に選択した職業がすぐに将来の進路となるわけではありませんが、自分の将来を考えるきっかけにしようのが目的です。

【開講する講座例】

コンピュータ・インターネット・IT関係の仕事 / 電気・電子関係の仕事 / 自動車整備・運輸関係の仕事 / 建築・インテリア・土・測量・造園関係の仕事 / 農学・環境・バイオ関係の仕事 / 機械・製造・メカトロニクス関係の仕事 / ゲーム業界の関係の仕事 / コンピュータデザイン・グラフィックデザイン関係の仕事 / 芸術・美術関係の仕事 / 語学(留学)を学びたい関係の仕事 / 鉄道関係の仕事 / 旅行・トラベル・空港・航空関係の仕事 / 銀行・証券・金融関係の仕事 / 販売・営業関係の仕事 / 公務員関係の仕事(国家・地方・市役所・県庁など) / 公務員関係の仕事(警察・消防・自衛官など) / 調理師関係の仕事 ほか

2年次

自己適性を知り具体的に進路検討

大学学習法ガイダンス、大学進学ガイダンス、大学学部学科別ガイダンスなどを実施。将来の夢を考え、それを実現するには何学部でどんな勉強をすべきかを調べる。受験勉強をしながら大学の特色を知り、自分の夢に関連する学部学科を有する大学をリストアップ。

進路行事スケジュール

- 大学学習法ガイダンス (7月)
- オープンキャンパス参加 (8月・3月)
- 大学学部理解ガイダンス (10月)
- 大学進学ガイダンス (1月)
- 大学学部学科別ガイダンス (3月)

大学学部学科別ガイダンス(2年)

高2は大学研究(大学を理解する)と受験勉強のスタート期と位置づけています。進路アドバイザーの講師を招いての大学学習法ガイダンスでは受験勉強をどのように行うか、心理学的な面も含めてアドバイスしてもらいます。1月の大学進学ガイダンスでは、予備校の先生に大学を巡る現況と入試スタイルについて講演してもらいます。10月の学部理解ガイダンスで文系・理系それぞれにどのような学部学科があるかを学び、3月の大学学部学科別ガイダンスへとつなげていきます。ここでは大学の文芸部や経済学部など学部ごとに先生を招いて、例えば経済学部と経営学部の違いなどの説明を受けます。各学部学科で学ぶことを正しく理解し、自分の夢を実現するにはどの学部の、どの学科が良いのか把握します。

【参加校例】

関東学院大学(人文科学系統全般・文学・歴史・哲学)(経済) / 桜美林大学(語学・国際関係) / 立正大学(心理) / 東洋大学(社会科学全般・社会学) / 専修大学(法律・政治) / 産業能率大学(経営・商学) / 日本大学(物理・化学) / 麻布大学(生物・バイオ・獣医) / 東京農業大学(農学系統) / 東京電機大学(工学系統全般) / 工学院大学(機械工学・電気通信) / ものつくり大学(建築) / 東京工科大学(メディア・情報) / 北里大学(医学・看護・保健・理学療法・作業療法) / 昭和薬科大学(薬学) / 神奈川工科大学(食物・栄養) / 玉川大学(教育学・小・中・高校教員養成) ほか

3年次

進路実現のための力をつける

大学推薦・AOガイダンス、大学・専門学校進学相談会、専門学校ガイダンス、大学入試直前ガイダンスを実施。大学のオープンキャンパスに参加しながら、推薦・AO入試への心構えと準備をする。文系・理系に分かれ、入試日程や出願上の注意を確認する。

進路行事スケジュール

- 大学推薦・AOガイダンス (4月)
- オープンキャンパス参加 (8月)
- 大学・専門学校進学相談会 (5月)
- 大学入試直前ガイダンス (12月)
- 専門学校ガイダンス (6月)

大学・専門学校進学相談会(3年)

3年生の進路指導の行事で一番大きな行事です。約60の大学・短大、約20の専門学校を招き個別のブースを設けて、受験に関する説明を受けたり相談したりします。この行事は武相の生徒に特化しているため、生徒たちは緊張することなく興味のある大学や学校のブースを自由に回って相談しています。最近では、どの大学も推薦・AO入試が増えているうえ出願の出足が早く、特にAO入試は5月からエントリーが始まる大学もあるため、推薦・AO入試を考える生徒に対する注意点を4月に説明します。特進コースの生徒はほぼ全員が大学進学希望ですが、総合コースでは専門学校志望の生徒もいるため、6月に専門学校ガイダンスを行っています。

【参加校例】

[大学] 麻布大学 / 桜美林大学 / 神奈川大学 / 神奈川工科大学 / 関東学院大学 / 工学院大学 / 国学院大学 / 国際医療福祉大学 / 国士舘大学 / 駒澤大学 / 産業能率大学 / 芝浦工業大学 / 成城大学 / 専修大学 / 拓殖大学 / 中央大学 / 帝京大学 / 東海大学 / 東京工科大学 / 東京工芸大学 / 東京電機大学 / 東京都市大学 / 東京農業大学 / 東京理科大学 / 東洋大学 / 日本体育大学 / 文教大学 / 明治大学 / 明治学院大学 / 明星大学 / ものつくり大学 / 横浜商科大学 / 横浜薬科大学 / 立正大学 ほか
[専門学校] 大原学園 / 東京誠心調理師専門学校 / 日産横浜自動車学校 / 日本工学院専門学校 ほか

□ 大学合格実績(平成23年度) ※卒業生も含む

大学名	合格者数	大学名	合格者数
首都大学東京	1名	青山学院大学	6名
横浜市立大学	1名	中央大学	10名
慶應義塾大学	2名	法政大学	1名
東京理科大学	1名	学習院大学	1名
明治大学	4名	関西学院大学	2名
神奈川大学	21名	武蔵野美術大学	5名
東京都市大学	14名	神奈川工科大学	4名
東海大学	14名	北里大学	4名
東京工科大学	9名	杏林大学	4名
東洋大学	9名	成蹊大学	4名
日本大学	9名	拓殖大学	4名
明治学院大学	8名	和光大学	4名
桜美林大学	7名	国学院大学	3名
駒澤大学	7名	産業能率大学	3名
帝京大学	7名	成城大学	3名
東京工芸大学	7名	玉川大学	3名
関東学院大学	6名	芝浦工業大学	2名
桐蔭横浜大学	6名	日本獣医生命科学大学	2名
明星大学	6名	その他の大学	56名
専修大学	5名	合計	265名

□ 合格者の入試形態

